

(別 添)

2 6 雲 教 総 第 1 2 4 号

平 成 2 6 年 9 月 8 日

文部科学大臣 殿

雲仙市長 金澤 秀三郎 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

本市においては、平成23年度までの施設整備計画により全ての学校の構造部材の耐震化を完了している。
平成24年度には防災機能強化事業による施設整備を計画し、千々石第一小学校、木指小学校及び南串中学校の校舎の防災機能強化事業については計画通り実施できた。
今後も非構造部材の耐震化を図る必要があるため、経年劣化の状況を鑑みて優先順位をつけ年次的に防災機能強化事業を実施していきたい。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

愛野小学校の屋外環境(グラウンド)事業について計画どおり実施できた。 学校のグラウンドについては、水はけが悪い・でこぼこしている等、グラウンド環境が悪い学校があるため、優先度としては防災機能強化事業が優先されるが、グラウンド整備についても優先順位をつけ、年次的に実施していきたい。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

2 事後評価の時期及び方法について

平成26年9月に教育委員会内で事後評価を実施し、結果については雲仙市ホームページ等にて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。次年度以降についても防災機能強化事業を中心に事業を実施することとし、経年劣化の状況を鑑み、優先順位をつけて事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施につとめていくこととする。
また、防災機能強化事業以外の事業についても事業の優先度・緊急度を比較検討し、実施していくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

- 1 計画名称雲仙市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体雲仙市
- 3 計画期間平成24年度
- 4 個別事業一覧

都道府県名	長崎県
市町村名	雲仙市

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
愛野小学校	③	0801	屋外教育環境(グラウンド)	—	—	○	平成25年11月19日				
千々石第一小学校	①	0611	防災機能強化	校	—	○	平成25年10月10日				
木指小学校	①	0611	防災機能強化	校	—	○	平成26年3月19日				
南串中学校	①	0611	防災機能強化	校	—	○	平成26年2月21日				